



山脇学園 中学 3 年
学年通信 第 4 号
2025 年 7 月 5 日 (土) 発行

5 月、マイチャレ修学旅行に同行しました。楽しい行事の裏側で、自身の時間や力を惜しみなく使い、行事の成功と仲間の幸せのために尽力してくれた実行委員さんの姿。そしてその思いに呼応して数日間であきらめき力をつけていく皆さんの姿が非常に印象的でした。終了後、多くの仲間から自然と「ありがとう」という言葉が生まれ、実行委員さん自身も「やってよかった」「楽しかった」「成長できた」と、達成感あふれる充実した表情で思いを語ってくれました。この姿が、私たちに改めて大切なことを教えてくれたように思います。

もしも、誰もが自分の損得勘定だけで行動していたなら？「自分はもっと遊びたいし勉強の時間もとりたいたから実行委員なんてしたくない」「面倒だから、やりたくない」「どうして人のために私の時間を犠牲にしなきゃいけないの」「私は放課後部活に行きたいから暇な人がやればいい」全員がそんなスタンスだったら、どうでしょう。

きっと、こうした満たされる体験や、共に成長できたという実感は一生味わえなかったことでしょう。時間やものという資源、さらには他者という存在を、「自分のためだけ」に使う生き方は、やがてどこか虚しく、空疎なものになります。

先日の学習進路ガイダンスで、「何のために学ぶのか」という問いに対する 3 つめの答えとして「他者に貢献するため」という言葉が出てきました。本校が大事にしている志「他者貢献を通じた自己実現」という理念も、まさにその意味を表しています。先日のオープンキャンパスで、自身の持ち味や時間を他者のために使うことの豊かさや尊さに気づいた人もいるかもしれません。

三浦綾子さんの小説の一節に「一生を終えてのちに残るのは、われわれが集めたものではなく、われわれが与えたものである」という言葉があります。松下幸之助さんの「たらいの法則」にも同様の意味が込められています。たらいの水を自身へ引き寄せれば逃げてゆき、相手へ押し出せば自身へ豊かに還る——その本質は、人生、仕事、そして学びのすべてに通じています。

世の中で成功している企業も、その多くが「人々の幸せのために」「次世代へよりよいものを遺すために」という理念を掲げています。一周まわって、多くの経営者がその本質へとたどり着いているのです。皆さんも、やがてその意味を体感できる日が来るでしょう。そしてそのとき、世の中の見え方も、自身の在り方も、大きく変わるはずです。

皆さんが今進めている探究や演劇も、本気で取り組み、誰かの幸せにつながり、誰かの人生をより豊かなものに変えうる力を持っています。「使命」という言葉は、「命の使い方」と書きます。皆さんの命を、つまりは時間を、力を、何のために、どのように使うのか——その問いこそがこれからの皆さんを突き動かし、皆さんの未来、そして人生そのものを豊かで意味あるものへと導いてくれると、私は信じています。

(丸尾)



行事報告

① 保護者会へのご出席、ありがとうございました

6 月 14 日 (土) に、第 2 回保護者会が行われました。沢山の保護者の皆様にご来校いただきまして、ありがとうございました。高校コース選択説明会に続き、学習進路ガイダンス (大学進学に関する内容) を実施しました。また、英チャレクラスは、インドプログラム説明会も行いました。学習することの意味や進路に関することについて、ぜひご家庭でもお嬢様と話し合ってみてください。9 月には生徒面談及び三者面談を予定しております。引き続き、教員も一丸となってお嬢様方の成長を見守ってまいります。

② 授業参観にお越しいただきありがとうございました

6 月 23 日 (月) ~ 6 月 25 日 (水) で参観授業が行われました。平日にもかかわらず、大変多くの方にご来校いただき、学校の授業に対する皆様の関心の高さを実感いたしました。改めまして、お忙しい中ご来校ありがとうございました。次回は 11 月を予定しています。

③ 生成 A I 講座

6 月 11 日 (水) と 25 日 (水) のいずれも 6 時間目に、慶応義塾大学の笹埜健斗先生をお招きして、探究活動で使用する生成 A I に関して講演を行っていただきました。11 日 (水) 「生成 A I サイエンスショー」と題して、生成 A I を使ってできることについて分かりやすく説明をしてくださいました。また、25 日 (水) には、実際に生徒達が「探究ボット」を使用している状況を見ていただき、アドバイスを頂戴しました。「探究ボット」は、あえて正解を教えることなく、対話を通じて自律的な思考を促す、探究活動専用のチャットボットです。



探究学習は、1 学期終業式までにテーマと行動計画を決定することを目標に進めています。生成 A I を上手に活用しながら、探究の質を高めていきたいと思います。

④ 演劇鑑賞

6 月 16 日 (月) と 18 日 (水)、ドラマエデュケーションでもお世話になっている NPO 法人 PAVL I C の皆様をお招きして、演劇鑑賞を実施していただきました (ABC 組は 16 日に、DEFG 組は 18 日に、それぞれ観劇しました)。山脇祭でのクラス演劇を念頭に、教室内で照明を使わずに上演できる作品を見せていただき、観劇後は、演劇の作り方について考えるワークショップを実施していただきました。生徒達の感想の一部を紹介します。

・今日の演劇を観ていて、まるでその場所にいるみたいでとても自然に感じました。役者さん達がなにもなくただ机と椅子だけがある所で音楽に合わせてダンスをしていたりして「こんなところでも没頭できる演劇ができるんだ」ということに新しく気づきました。今回の山脇祭での演劇も来校者や親たちに今回観た感じの演技とスタッフの働きをできる限り見せたいなと感じました。

・今までは、演劇に興味を持ったことがなくて、初めて演劇を見たのだけだととても面白くて、初めて学べることがいっぱいありました。私が想像している時間よりも長い間演劇をやっているすごいなと思いました。それに、ただの会話だけではなく、ダンスや会話の間、机や椅子などを使ったり、自分が思っていることを相手にはわからないけど、観客だけには伝えているシーンがとても印象的でした。すごく振りも大きく動いていてわかりやすかったし、自分たちが山脇祭でやるときの工夫やアドバイスなども教えてくださってとても楽しかったです。役者の人が3人なのにすごく迫力があってすごいなと思いました。日常的な動きをダンスとして行動で表していたのもとても印象に残りました。あの長さの文章や行動を覚えるのはとてもすごいことだなと思いました。

・演劇を見ながら自分自身の将来についても考えさせられるような劇でした。登場人物の3人は中高と同じ学校に通っており、ずっと一緒に居るような仲であるにも関わらず、高校卒業という大きな人生の分岐点でそれぞれが別の道に歩み始めようとするのが印象に残りました。登場人物のうちの1人が他の2人と比べて自分が将来何になりたいのかが決まっておらず焦りを感じているような場面がありましたが、私もまだ自分自身の将来について具体的に考えたことがあまりないので共感しました。高校という様々な人とのコミュニケーションの場を通して、自分自身の将来について深く考え、ゆっくりと慎重に決断していくということが大切だとこの演劇から学びました。



⑤ オープンキャンパス

6月21日(土)に実施したオープンキャンパスで、中3は、「受付」「校内案内」「インフォメーション」「説明会誘導」「部活動見学」「研究発表」など、役割を分担して全ての生徒が運営に携わってくれました。来場された方々からは「元気さと上品さが同居していて、とても感じのよい生徒さんばかりでした」「すれ違う生徒が全員気持ちのよい挨拶をしてくれました。『凛とした芯のある女性』を体現されていたな、と感じます」など、お褒めの言葉を頂戴しました。生徒達の感想の一部を紹介します。

・参加してみての感想はたくさんの人から質問されたり挨拶するとこにちは！と返してくれるのが気持ちよかったです。挨拶の大切さを感じました。

・最初は時間も長いし面倒臭いかなと正直思っていたがとてもやりがいがあったし時間が過ぎるのもあっという間でとても有意義で楽しい時間でした。

・シフト表を見た時は長いなあと思ったけれど実際やってみると案内したり、景品交換をするのが楽しくて時間があっという間に過ぎていった。

・私は説明会誘導だったのですが、本当にたくさんの人が講堂へ来て、とても驚いたのと同時になんとなく誇らしかったです。やった仕事はとても大変でしたが、挨拶を返してもらったり、ありがとうございますと言われた時はとても嬉しかったです。

・部活動で参加したが水を汲みに行く時に挨拶をしていたら返してくれる人が多くとても嬉しかった。やっぱり挨拶をして無視されると悲しいので自分もこれから挨拶をしようと思った。

・あまり人に話しかけるのが得意ではないものの、困っていそうな人に自分から声掛けや道案内ができて良かったなと思いました。しかし、道案内をする時に自分の語彙力がないなとすごく感じたので、もっと国語の勉強を頑張りたいと思いました。

・思ったよりたくさんの来校者が部活の体験に来ており、その際に質問をされ改めて自分が先輩になったという意識を感じました。

・今回、オープンキャンパスに参加して思ったことは、観客側ではなくて少しでも開催側で参加できるのは楽しいなということです。来校してくださった受験生の顔を見て、自分も同じような気持ちだったな少し懐かしいなと思いました。もし、受験生の方々に良い思い出が残っていれば良いなと思います。

・3年前のこのオープンキャンパスで私は山脇を受験することをきめたので山脇生として立っているのが不思議でした。部活でオープンキャンパスに参加していて沢山の受験生や保護者の方が私達のパフォーマンスを見て目をキラキラさせているのを見てとても嬉しかったですし、これからも頑張ろうと思いました。



① 7月8日(火) 科チャレ 校外見学

9:00 つくば駅集合・出発 16:00(早まりました) つくば駅解散予定
筑波大学、地質標本館、JAXA を訪問します。

持ち物: 交通費、お弁当、生徒証(JAXAで本人確認のために使用します)

② 7月16日(水)の予定

7月16日(水)は午前中にドラマエデュケーション、午後に探究ガイダンスを実施します。お弁当のご用意をお願いいたします。

8:20 通常登校。着替え・教室準備・HR

10:00~12:00 ドラマエデュケーション(教室)

13:30~15:30 探究ガイダンス(講堂)

※この日は登校日となりますので、遅刻や欠席の場合は記録されます。お気をつけください。

③ 7月17日(木) 英チャレ沖縄クラス(F組) 異文化交流

9:00~11:00 学校にて

中国の学生との異文化交流を実施します。

④ 探究日の登校について

未提出課題や補習がある人は、昨年同様、探究日に登校していただく可能性があります。終日予定を空けておくようにしてください。



⑤ 終業式について

7月19日（土）は1学期終業式です。服装は、第2制服（ポロシャツ着用可）です。式中は、セーターとベストの着用が不可ですので、第2制服の場合は学年章と校章、ポロシャツの場合は学年章を忘れないように注意してください。また、大掃除がありますので、体操着も忘れずに持ってきてください。

8：20 出席点検
8：40～ 9：00 終業式（講堂）
9：30～11：50 HR・大掃除
12：00～ 終礼（12：30には終了する予定です）

※終業式の日には学年通信第5号を発行します。8月～9月の予定や夏休みの課題や夏期講習などはそちらでご確認ください。

⑥ 演劇練習と学年自習室について

探究日や夏期休業中に、山脇祭で発表するクラス演劇の練習日や自習のために登校できる日を設定します。以下に示す時程のとおり、自習時間と演劇の練習時間を区別します。右のカレンダーで、該当する日に★印をつけてあります。この中から、クラスごとに予定を立ててClassroom等で後日お知らせします。

【時程】
8：20～10：00・・・自習
10：00～12：30・・・演劇の練習
13：20～15：30・・・自習

- ・課題未提出者や成績不振者は、呼び出しの可能性があります。
- ・夏期講習を取らなかったものの学校で勉強したい人など、自主的な参加を大歓迎します。

⑦ 9月実施の面談のご都合を伺います

9月24日（水）～29日（月）の期間を中心として、面談を実施します。今後、クラスごとに、でんしょばとにてアンケートを配信しますので、ご回答くださいますよう、お願いします。

7月		
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	┌
5	土	
6	日	1学期期末考査
7	月	┐
8	火	中学探究日・科チャレ校外学習
9	水	探究日（生徒登校禁止）・ナイト説明会
10	木	探究日（生徒登校禁止）
11	金	答案返却日 ★ ※チャレンジプログラムの課題設定ができていない生徒は、居残りです。
12	土	探究日・部活動優先日 ★（12：30まで）
13	日	
14	月	探究日・部活動優先日 ★
15	火	探究日 ★
16	水	探究日 ドラマエデュケーション 10:00～ 探究基礎ガイダンス 13:00～
17	木	探究日 ★ 英チャレ沖縄クラス（F組）異文化交流
18	金	探究日
19	土	終業式・HR・大掃除 12:30下校
20	日	
21	月	海の日・夏季休業
22	火	英チャレ・イギリスクラス（G組）イギリスインタープログラム開始【8月5日（火）まで】 ★
23	水	★
24	木	★
25	金	┌
26	土	┐ 夏期講習第2ターム
27	日	
28	月	
29	火	★
30	水	★
31	木	★

8月		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	┐
5	火	
6	水	
7	木	休校期間
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	山の日
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	┌
16	土	
17	日	
18	月	★
19	火	★
20	水	高1・2模試日 ★（12：30まで）
21	木	
22	金	
23	土	第2回オープンキャンパス
24	日	
25	月	
26	火	★
27	水	★
28	木	★
29	金	★
30	土	
31	日	